

論点等説明シート

事業名

地域保健対策強化推進事業

予算の状況
(単位:百万円)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
予算額(補正後)	15	15	15	15	
執行額	12	14	9		
執行率	80.0%	93.3%	60.0%		
総事業費(執行ベース)	12	14	9		

事業についての論点等

(事業の概要)

○ 本事業は平成18年度から都道府県等が実施する「全国食生活改善大会」、「地域保健全国大会」及び「全国保健師学術研究大会」を支援するための補助事業であり、事業内容は主に各種講演、シンポジウム及び自己研鑽のための研修会を実施しているものである。

【参考1】平成21年度事業実績

○全国食生活改善大会

- ・開催概要：講演、事例研究（テーマ「私達の地区組織活動」）
- ・実施主体：熊本県
- ・参加者：食生活改善推進員等

○全国保健師学術研究会

- ・開催概要：講演、パネルディスカッション（テーマ「地域住民の「健康水準」の向上を目指して～行政・産業・医療分野で働く保健師の実践活動から学ぶ～」）、個別討議、研究発表、シンポジウム（テーマ「人が見える 地域が見える～地区活動がおもしろい」）
- ・実施主体：徳島県
- ・参加者：地域保健福祉・産業保健・学校保健等に従事する保健師等

○地域保健全国大会（※20年度実績）

- ・開催概要：講演、シンポジウム（テーマ「食と運動！楽しく目指そうみんなの健康」）
- ・実施主体：佐賀県
- ・参加者：都道府県・指定都市・特別区・政令市・市町村の地域保健関係者、医師会、歯科医師会、薬剤師会等保健衛生関係団体、学校保健・労働衛生の関係者、その他地域保健及び環境衛生に関心のある者

※平成21年度は、新型インフルエンザ発生により未実施

【参考2】過去3カ年参加者数の推移

	単位	H19年度実績	H20年度実績	H21年度実績
全国食生活改善大会参加者数	人	1,831	1,471	1,751
全国保健師学術研究会参加者数	人	576	641	675
地域保健全国大会参加者数	人	800	417	※

【参考3】補助事業概要

〈補助先〉都道府県、指定都市

〈補助率〉10/10

〈対象経費〉賃金、報償費、旅費、需用費(消耗品費、食料費、印刷製本費)、役務費(通信運搬費)、委託料、使用料及び賃借料

【参考4】総事業費及び国庫補助額

(単位:千円)

	総事業費		左記の国庫補助以外の単独事業に係る 使途内訳
		うち国庫補助額	
全国食生活改善改善大会	8,705	7,500	食料費(当日の弁当代)等
全国保健師学術研究会	5,152	1,500	印刷製本費(講演集)等
地域保健全国大会(※)	5,745	4,345	記念品代等

※20年度実績

(論 点)

【全国食生活改善大会】

○ 食生活改善推進員は長年、地域活動を担ってきていることから、地域の実情に応じ一定のノウハウもあり、国庫補助による事業効果が不明確である上、平成9年度以降は、市町村において食生活改善推進員の養成・研修等が一般財源化され実施されているため、国庫補助による事業実施の必要性は乏しいのではないか。

※本事業創設以前からの本大会実施時期:昭和50年度～

【全国保健師学術大会】

○ 事業内容が、一定水準の技術を有する保健師の更なる技術習得のための研究発表等であり、大会の開催にかかる費用は参加者からの参加料による応益負担で対応すべきではないか。

※本事業創設以前からの本大会実施時期:昭和54年度～

【地域保健全国大会】

○ 事業内容が、研修というよりむしろ地域保健活動に関する意識向上のための普及啓発が中心となっており、講演やシンポジウムの開催などによる事業効果が不明確であることから、国庫補助事業としては廃止も含めた検証が必要ではないか。

※本事業創設以前からの本大会実施時期:平成9年度～